

さあ、始めましょう！

ジー・エー・ピー

農作業の工程管理 (GAP) のすすめ

消費者に安全な
農産物を届けたい！

残留農薬の検査を
頼もうかなあ？

環境にやさしい
農業にとりくみたい！

たい肥をどれだけ
使ったらいいのかなあ？

経営のムダを
省きたい！

どの作業がムダ
なのかなあ？

おいしい
農産物を
作りたい！！

やりたいことが多すぎて
頭の中で整理ができないよお~
どうしたらいいの？

農産物の安全性を確認する方法は【結果管理】と【工程管理】の2つのやり方があるけれど・・・

結果管理

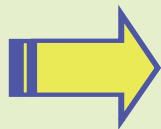
収穫物を
検査する



- 全ての農産物は検査できません。
- 農薬(約500種類)の検査だけでも、かなりのお金がかかります。

工程管理

農作業の各工程を
記録・点検する



- 点検項目にしっかり取り組むことで、安全な農産物が生産できる。
- 記録を残せば、消費者・食品事業者への説明や問題が起った時の原因究明に役立つ。
- お金があまりかからない。

なるほど



“工程管理”が大切です。

農作業の工程管理（GAP）は、
「今やっている農作業を記録に残し、
改善に役立てる」取組です

①計画(Plan)

農作業の計画を立て、
チェックリスト
(点検項目)を定めます。

②実践(Do)

チェックリストを
確認し農作業を行い、
記録します。

・うっかり忘れたなんて
ことが防げますよ。

・たい肥を入れたので化学肥料
はもう少し減らせたかな。
・発生予察情報を読んでおけば、
農薬を使わずに済んだかな。

④見直し・改善(Action)

改善すべき点を見直し、
次回の作付けに役立て
ます。

③点検・評価(Check)

記録を点検し、改善
できる部分を見つけ
ます。

肥料や農薬の使用を生産履歴記帳などで
記録していれば、それをベースに
取り組むことができます。

農作業の工程管理（GAP）に 取り組んでみましょう

- 安全な農産物を求める消費者の声に応えることができます。
- 記録をもとに、農作業の改善につなげれば、コスト低減や品質向上につながります。
- 取組をPRすることにより、産地の評判が高まります。 などなど

※GAP(ジー・エー・ピー)とは、

Good(より良い)、Agricultural(農業生産)を、Practice(実践)することです。



早速
「入門GAP」を
使ってみよう！



お問い合わせは、

農林水産省 【代表03-3502-8111】

消費・安全局 農産安全管理課 生産安全班 (内線3108、3109)

生産局 農産振興課 企画班 (内線3516)

または、お近くの

地方農政局 消費・安全部 安全管理課

生産経営流通部 農産課、園芸特産課

沖縄総合事務局 農林水産部 農畜産振興課、消費・安全課

にご相談下さい。

※GAPのホームページ http://www.maff.go.jp/syohi_anzen/gap/index.htm

【平成19年4月】